

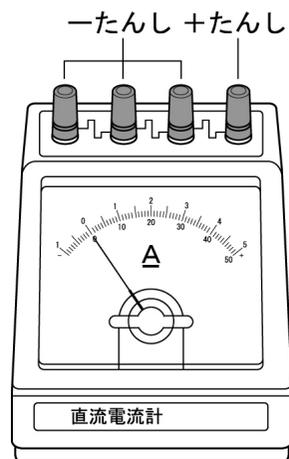
電流計の使い方を覚える

学習日 月 日 ()

年 組 番 名前

[1] 電流計のしくみ, 使い方を覚えよう。

◆ () の中に合う言葉や記号を入れましょう。



電流計

電流の大きさをはかるには () を使う。

電流計はこわれやすいので, 使い方に注意する。

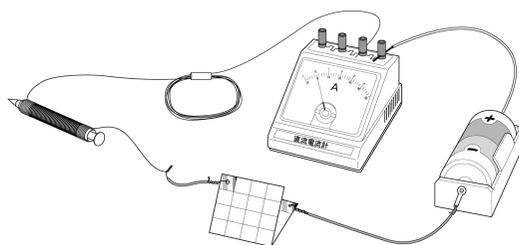
左の図の電流計には, () たんし 1 個と () たんしが 3 個ある。-たんしは, 調べる電流の大きさによって 5 A, 500mA(0.5A), 50mA(0.05A)と区別される。

使い方

① 電流計の () たんしに かん電池の () 極からの 導線をつなぐ。

② 次に, かん電池の一極, スイッチ, 電磁石の順につないだあと, 電磁石からの導線を電流計の単位が一番大きい () の-たんしになぐ。

③ スイッチをおして, 電流計の針のふれを見る。針のふれが少なすぎる場合は, 500mA, 50mA と-たんしを順につなぎかえる。そうすれば, 針のふれが大きくなり, 読みやすくなる。

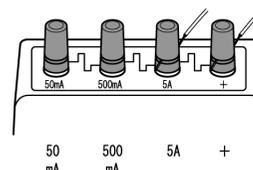


[2] 目盛りの読み方を学ぼう。

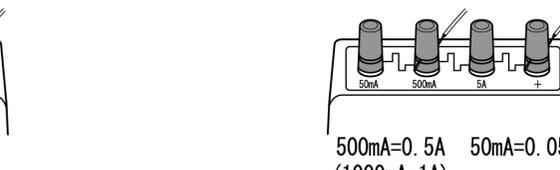
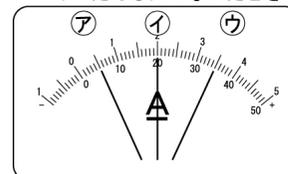
1. () の中に合う言葉や記号, 数字を入れましょう。

かん電池の+側の導線を電流計の+たんしにつなぐ。-側の導線を () の-たんしにつないでから () を入れる。

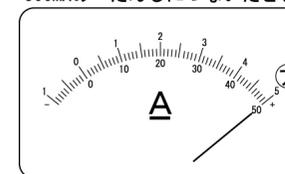
はりの () が小さいときは, -側の導線を 500mA の-たんしにつけかえる。



5Aの-たんしにつないだとき



500mAの-たんしにつないだとき



500mA の-たんしにつなぐと, 針が 大きくふれて, () の 電流が流れていることがわかる。

針がア, イ, ウの場合の電流の 大きさを読みとりましょう。

さらに針のふれが小さいときは, -側の導線を, 50mA の-たんしにつなぎかえる。

ア ()
イ ()
ウ ()

2. 針が 200mA をさしているとき 50mA の-たんしにつなげると針は どうなるでしょうか?

()